

群馬工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	英語A
科目基礎情報					
科目番号	2A049		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	一般教育		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	『Big Dipper : English Communication II』教育出版, 投野由紀夫 (監) (2020) 『フェイバリット英単語・熟語 <テーマ別>コーパス4500』東京書籍, 東京				
担当教員	小菅 智也				
到達目標					
1. 教科書/単語帳で学習する語彙・表現を理解し運用することができる。 2. 教科書で学習する文法の知識を運用できる。 3. 英検準2級レベルの英文を読み、内容が理解できる。 4. 日常生活レベルの英語をナチュラルスピードで聞いて理解することができる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目 1	教科書/単語帳で学習した語彙・表現が8割以上理解できる。	教科書/単語帳で学習した語彙・表現が6割程度理解できる。	教科書/単語帳で学習した語彙・表現が理解できない。		
評価項目 2	教科書で学習した文法を理解し、適切に運用することが出来る。	教科書で学習した文法をある程度理解している。	教科書で学習した文法を理解できない。		
評価項目 3	英検準2級レベルの英文を読み、内容がよく理解できる。	英検準2級レベルの英文を読み、内容がある程度理解できる。	英検準2級レベルの英文の内容が理解できない。		
評価項目 4	日常生活レベルの英語をナチュラルスピードで聞いて内容をよく理解することができる。	日常生活レベルの英語をナチュラルスピードで聞いて内容をある程度理解することができる。	日常生活レベルの英語をナチュラルスピードで聞いて内容を理解することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	教科書の英文読解や演習問題、リスニング演習を通じ、総合的な英語力の向上を目標とする。具体的には、英検準2級レベルの英語運用能力を持ち、日常会話レベルの英語のやり取りができる程度の能力の習得を目指す。				
授業の進め方・方法	教科書の英文読解を演習形式で行い、その都度重要な文法事項等についての解説を行う。各ユニットの新出語彙・表現、重要文法事項等については適宜小テストを実施し、定着を図る。単語帳を用い、毎週単語テストを実施し、語彙力の強化を図る。加えて、教科書の英文を用いたスピーキング練習や、英検の問題を用いたリスニング練習も実施する予定である。				
注意点	英文読解は予習を前提として進めていく他、小テストの回数が多いので、普段の授業での学習に加え、計画的に自主学習を進めること。 紙辞書/電子辞書を毎回の授業に必ず持参すること (スマートフォン不可)。				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス Lesson1 Part1	現在完了、過去完了の使い方が理解できる。	
		2週	Lesson1 Part2 Lesson1 Part3	受動態使い方が理解できる。 SVC(C=現在分詞/過去分詞)の形式が理解できる。	
		3週	Lesson1 総復習 Lesson2 Part1	Lesson1 で学習した語彙・文法が理解できる。 SVO(O=wh節)の形式が理解できる。	
		4週	Lesson2 Part2 Lesson2 Part3	SV01O2(O2=that節)の形式が理解できる。 関係代名詞の使い方が理解できる。	
		5週	Lesson2 総復習 Lesson3 Part1	Lesson2 で学習した語彙・文法が理解できる。 不定詞の使い方が理解できる。	
		6週	Lesson3 Part2 中間試験範囲総復習	関係代名詞の継続用法の使い方が理解できる。	
		7週	前期中間試験	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。	
		8週	答案返却 Lesson3 Part3	前期中間試験の解答・解説。 関係代名詞whatの使い方が理解できる。	
	2ndQ	9週	Lesson3 Part4 Lesson3 総復習	関係副詞の使い方が理解できる。 現在完了形の使い方が理解できる。	
		10週	Lesson4 Part1 Lesson4 Part2	記事の読み方が理解できる。 仮定法過去の使い方が理解できる。	
		11週	Lesson4 Part3 Lesson4 Part4	関係副詞の継続用法の使い方が理解できる。 未来進行形の使い方が理解できる。	
		12週	Lesson4 総復習 Lesson5 Part1	Lesson4 で学習した語彙・文法が理解できる。 意味上の主語を伴う動名詞の使い方が理解できる。	
		13週	Lesson5 Part2 Lesson5 Part3	関係代名詞の継続用法の使い方が理解できる。 助動詞+have+過去分詞の形式の使い方が理解できる。	
		14週	Lesson5 Part4 Lesson5 総復習	完了不定詞の使い方が理解できる。 Lesson5 で学習した語彙・文法が理解できる。	
		15週	前期定期試験	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。	
		16週	答案返却、振り返り	前期定期試験の解答・解説。	

後期	3rdQ	1週	Lesson6 Part1 Lesson6 Part2	SVOC(C=過去分詞)の形式の使い方が理解できる。 仮定法過去完了の使い方が理解できる。
		2週	Lesson6 Part3 Lesson6 Part4	分詞構文の使い方が理解できる。 受動態の分詞構文の使い方が理解できる。
		3週	Lesson6 総復習 Lesson7 Part1	Lesson6 で学習した語彙・文法が理解できる。 仮定法の使い方が理解できる。
		4週	Lesson7 Part2 Lesson7 Part3	仮定法の使い方が理解できる。 未知語の推測の仕方が理解できる。
		5週	Lesson7 Part4 Lesson7 総復習	仮定法の使い方が理解できる。 Lesson7 で学習した語彙・文法が理解できる。
		6週	Lesson8 Part1 Lesson8 Part2	関係副詞where の使い方が理解できる。 接続詞の使い方が理解できる。
		7週	Lesson8 Part3 Lesson8 Part4	形式目的語の使い方が理解できる。 現在完了進行形の使い方が理解できる。
		8週	後期中間試験	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。
	4thQ	9週	答案返却 Lesson9 Part1	後期中間試験の解答・解説。 同格を表すof/that の使い方が理解できる。
		10週	Lesson9 Part2 Lesson9 Part3	複合関係代名詞の使い方が理解できる。 倒置の使い方が理解できる。
		11週	Lesson9 Part4 Lesson9 総復習	関係副詞の継続用法の使い方が理解できる。 Lesson9 で学習した語彙・文法が理解できる。
		12週	Lesson10 Part1 Lesson10 Part2	未来完了形の使い方が理解できる。 SVC(C=that節)の形式の使い方が理解できる。
		13週	Lesson10 Part3 Lesson10 Part4	無生物主語の使い方が理解できる。
		14週	Lesson10 総復習 後期定期試験範囲総復習	Lesson10 で学習した語彙・文法が理解できる。 後期定期試験範囲の振り返り。
		15週	後期定期試験	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。
		16週	答案返却、振り返り	後期定期試験の解答・解説。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3		
			日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	3		
			円滑なコミュニケーションのために図表を用意できる。	3		
			円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディランゲージなど)。	3		
			日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3		
			他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3		

評価割合

	試験	平常点	合計
総合評価割合	60	40	100
前期	30	20	50
後期	30	20	50